

**出穂がかなり早まっています。飽水管理を徹底し、葉色が淡いほ場は
出穂期3日前(走り穂)までに追加穂肥を施用しましょう。****1 生育概況**

平場では、多くのほ場でコシヒカリが出穂期を迎えています。また、一部で葉色が淡いほ場が見られます。

○生育状況及び調査結果 ※調査ほごとの数値は次ページを参照

	生育状況（葉色） （指標値差）	葉色 (SPAD) 平均値		
		本年	指標差	前年差
コシヒカリ	並	32.7	+0.2	+1.0
新之助	濃い	36.7	+2.7	+3.1

2 今後の気象 【北陸地方 1 か月予報 (7/25-8/24)、新潟地方气象台発表】

期間を通じて気温は高く、期間の前半の気温はかなり高くなる見込みです。

3 今後の管理**(1) 水管理**

○地域の番水計画等を確認し、計画的に飽水管理を継続しましょう。

○暑いときに深水にすると根腐れを助長し、収量・品質の低下につながります。
湛水するときは 3 cm 程度の浅水にしましょう。

○台風等の影響で乾燥した強風や極端な高温が予想される場合は、白穂等の発生を防ぐため早めにかん水しましょう。

(2) 追加穂肥

○葉色が淡いほ場は、以下の表を参考に追加穂肥を行いましょう。

品種	判断時期・葉色 (SPAD) 値のめやす	施肥時期・施肥窒素量のめやす
コシヒカリ	出穂期 3 日前・葉色値 31 以下	出穂期 3 日前・1 kg/10 a
新之助	出穂期 3 日前・葉色値 34 未満	出穂期 3 日前・1 kg/10 a

(3) 病虫害防除

○出穂期が早まっているので、斑点米カメムシの防除は薬剤ごと、剤型ごとの散布適期をラベル等で確認し、適期を逃さないよう薬剤を散布しましょう。

○上越地域内において、一部ほ場で「葉いもち」が発生しています。いもち病に弱い新之助等の品種は、適期を逃さないよう防除しましょう。

○「紋枯病」が昨年度多発生したほ場や直は栽培など防除を実施していないほ場は、薬剤による予防防除を実施しましょう。

※農作業中は、こまめな休息や水分補給等の熱中症対策をしましょう。

問い合わせ先 上越農業普及指導センター作物担当(電話025-526-9406)

【参考】生育調査結果

		田植日	葉色（SPAD値）			調査日
			本年	指標差	前年差	
コシヒカリ	下稲塚	5月11日	34.0	1.5	1.9	7月27日
	南新保	5月9日	33.2	0.7	-0.6	7月27日
	岩野	5月20日	29.1	-3.4	-3.1	7月24日
	上百々	5月18日	34.6	2.1	6.1	7月27日
	関山※	5月20日	33.7	0.7	4.5	7月27日
新之助	下稲塚	5月16日	38.1	4.1	3.3	7月27日
	吉崎	5月15日	35.2	1.2	2.8	7月24日

※の地点は、前ページ「調査結果」の平均に含まない。